



2020～2021 年度
国際ロータリーのテーマ

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3階
- ◆会長 / 黒澤 明男
- ◆副会長 / 小林 秋生
- ◆幹事 / 加藤 輝男
- ◆広報・情報委員長 / 朝倉 俊次

NO. 1508 令和2年11月17日



◆SAA	朝倉 俊次 委員
◆ゲスト	倉本 強 様 (こもろ布引いちご園株)

【会長挨拶】 黒澤 明男 会長

今日は奉仕プロジェクト望月委員長の御苦勞による職場訪問の日です。農業生産法人、こもろ布引いちご園株のご好意による見学会で、わずかな薬剤使用のためのオリジナル散布機を開発、特許取得、環境負荷を低減する取り組みの結果、体にやさしい安心ないちごを提供する施設とシステムを拝見できるという貴重な体験をすることは誠に有難いことと思います。

いちご園の倉本社長・専務はじめご担当の皆様よろしくお願い申し上げます。

【幹事報告】 加藤 輝男 幹事

1. 成田守夫ガバナーより地区補助金管理セミナー開催について

日時 12月13日(日)13:30～15:00

場所 オンラインセミナー(ZOOM ウェナビー)

出席対象者 会長エレクト、次期幹事、次期財団担

2. 例会変更

上田六文銭RC	12月22日(火)	定刻受付あり
	12月29日(火)	定刻受付なし
小諸RC	12月16日(水)	定刻受付なし
	12月30日(水)	定刻受付なし

◆出席報告 鴨下 直哉 委員長

会員数	21名	出席義務者	21名	免除者	0名
本日		出席	14名		
		事前MU	0名	66.67%	
前々回(10/27)		MU	0名	83.21%	

◆ラッキー賞

橋詰 希望 君

◆ニコBOX 両川 博之 委員長

黒澤 明男君	こもろ布引いちご園株様、本日はお世話になります。よろしくお祈りします。
小林 秋生君	職場訪問、本日はこもろ布引いちご園株です。良い天気にも恵まれて快適4です。倉本様よろしくお祈りします。
加藤 輝男君	今日は職場訪問としてこもろ布引いちご園株を見学に参りました。倉本社長の経営方針の説明がありました。その中で大雪災害があった時だにぶ被害を受けて大変だったそうです。何事も商売は楽な事はないと思います。どんな時も必ず夢を持っていればどんな苦勞も乗り越えられると感激致しました。
掛川興太郎君	苺に囲まれて心豊かな気分になりました。
小池平一郎君	倉本さん、今日はお世話になります。
渡辺 頼雄君	倉本社長ありがとうございます。勉強させて頂きます。
朝倉 俊次君	本日はいちご園さん、ありがとうございます。専務さんには今後共よろしくお祈り致します。
橋詰 希望君	いちご狩り、家族で来たいです。
鴨下 直哉君	いちごが楽しみです。
小山 等君	今日はイチゴの事を色々勉強したいと思います。よろしくお祈りします。
両川 博之君	布引いちご園様、よろしくお祈りします。
青松 英和君	今日の職場訪問楽しみにしていました。
望月 完君	先日、次女がバスケの大会で全国大会に出場が決まりました。とても嬉しいです。
矢島 栄一君	倉本さん、今日はお世話になります。

【本日のプログラム】「職場訪問」 かもろ布引いちご園(株) 倉本 強 様



皆様こんにちは

かもろ布引いちご園に、関心をお寄せいただき有り難うございます。また今回私の長男になります浩行を、小諸浅間ロータリークラブの一員にお誘いいただき有り難うございました。本人は、現在かもろ布引いちご園の専務として勤めておりますが、社会人として、また企業経営者として未熟者です。ぜひ皆様からご指導いただき小諸市の一事業主として自立できるよう

私としても世代交代の時期にあります。いまだに果たせないで居るのが実情です。私は、ロータリークラブの皆様は、かねてより小諸市発展のための、機関車であると思っていました。これからもそうあるべきであると思っていますので、今後もこの困難な時代の地域発展のけん引役となって頂きたいと思っております。

かもろ布引いちご園を少しご紹介させていただきますが、いちご園は、今年で 22 年目のイチゴ栽培に入っています。設立は、1999 年 私が 55 歳の時、小諸市での地域活性化の事業として、いちご園建設計画があり、これに参画して始めました。総事業費約 2 億円で、1 億円は国の補助金、1 億円は借金です。事業立案から、開始までもたくさんのエピソードが在りましたが、どうにか 2000 年元旦にいちご狩り観光農園を多くの方々のご支援の下、オープンすることができました。

私は、谷地原開拓農家の次男で、前身は、長野沖電気に 30 年以上勤めて、脱サラしてこの事業に参加しました。私は兼業農業を継続しながら、子供が中学生の頃より施設園芸事業をやることを話していて、家族もろとも、家内と、まだ学生であった、長男と、会社設立から、栽培準備他を全て行いました。

前田先生、あさひ不動産の望月さんはこのいちご園ができる以前からのお付き合いをさせていただいており、この設立時、お手伝いいただきました。今日あるのは、皆様方、他、多くの方々のご支援のおかげと感謝しております。

そして、20 年の経緯は語り尽くせませんが、2008 年に日本農業大賞を受賞しました。その後経営危機も経験しました。また現在は世界規模の新たなコロナとの変革にさらされています。

かもろ布引いちご園の現状と、今後の予測についてお話いたします。一昨年は、創業 20 年目のいちご園となりますが、入園者 45000 人、全体売上げ 1 億 8 千万円 全ての数値が過去最高数値を達成することができました。 コロナの今年度（創業 21 年目、令和 2 年 6 月決算）は売上げ 1 億 5 千万円 入園者 20000 人となりました。来園者は半分以下となりましたが、イチゴ狩り用のイチゴは、販売し対策しますが急速な変化のため販売単価、利益率に影響しました。

コロナ 2 年の今年度はいちご苗の販売強化、イチゴの外販を増やすことを実行し、コロナ支援金も利用して財務基盤の強化を図り、すでに定植済の、いちご栽培が順調にできればコロナは乗り越えられると考えています。

いつの時代も、大きな外的要因により経営は振り回されてきました。

2013 年 2 月の大雪災害では、いちご園の施設の 40%が倒壊しましたが、現在は形を変えて復興しています。時代の方向性は色々な形の情報の中から読み取って、体質転換を進めることが求められていると思います。

* コロナがどうなるか。

--- いずれ終息するが、今までとは違った形で繁栄がもたらされる。 星野リゾート

* 温暖化の影響

地球環境の変化による CO2 削減の動き

- ・再生可能エネルギー関連に移行する
- ・自然災害が多発するため農業の場合施設の強靱化が求められる。

病害虫が増える。人間のコロナと同様農産物も困難な病害虫にさらされる。

* 通信技術の進歩による経済環境の変革

- ・コロナが追い風で、在宅事業、通信の AI 技術他、新技術活用事業の拡大が世界規模で進む。
- ・対面販売事業の衰退は避けられない。しかしサービスは残る。

この様な変化は、国際競争を巻き込んで、淘汰と生成が急速に進み、対応力のある企業が残り繁栄する反面、対応できない企業は消滅が余儀なくされることを覚悟する必要があると思っています。

< 今後はさらに企業人の、問題解決能力が試されています。>

10年以上前ですが、長野市のロータリークラブで講演を行ったことがあります。会場には100人以上がいたと思いますが、壇上に「夢を形に」の横断幕がはられていました。このような困難な時こそ、夢がたくさん生まれます。

夢をもって

どんな時でも夢をもって、一部の望みもあきらめないで頑張ることだ
夢を持っていれば、どんな苦労も乗り越えることができる。

いつでも夢をもって、頑張ることだ。

私は困難な時にこそ自問自答しています。

こもろ布引いちご園は地元の皆様とともに発展することを願っております。

本日はこもろ布引いちご園にお出でいただき有り難うございました。

関連会社の 詳細はホームページをご覧ください。

* こもろ布引いちご園 株式会社（いちご狩り観光農園） <http://www.ichigodaira.com/>

<http://www.ichigodaira.co.jp/>

* KS.EP 株式会社（栽培技術プラント設計販売） <https://ks-ep.com/>

* いちご平ファーム有限会社（苗生産販売会社）





次週のプログラム： 11月24日 「ロータリー財団月間によせて」
ロータリー財団・米山記念奨学会委員会
次々週のプログラム： 12月1日 「年次総会」